

平成25年度 国立赤城青少年交流の家教育事業 開催要項
教員免許状更新講習

～長期宿泊体験に生きる豊かな体験活動～

★講習の趣旨	教員免許状の更新に必要な選択科目全18時間の講習を、国立赤城青少年交流の家において夏休み中の2泊3日に集中して実施いたします。 講義をとおして体験活動の意義や必要性について理解すると共に、本所の活動プログラムについての講義や実習を通して体験活動についての基礎技能を習得します。
★対象	平成25年度に免許状更新講習を受講しなければならない小・中学校教員 ※1 他校種に在籍していても、小・中学校の免許を保有していれば受講できます。 ※2 特別支援学校の先生も受講いただけます。 ※3 養護教諭や栄養教諭の方は受講いただけません。
★定員	40名(先着順) ※応募方法にご注意下さい。
★日時	平成25年7月31日(水)9:00～8月2日(金)15:30 (2泊3日)
★会場	国立赤城青少年交流の家 (群馬県前橋市富士見町赤城山27)
★アクセス	・自家用車：前橋市街地より30分、関越自動車道 赤城ICより20分 ・JR：両毛線前橋駅から送迎バスが出ます。(無料)
★参加費	24,000円(受講料, 食事代7食分, シーツ洗濯代, 保険代)
★募集期間	平成25年3月21日(木)～4月22日(月) ※定員に達し次第締め切ります。
★応募方法	・開催要項と申込書は3月初旬に本所Webページにアップします。 ・3月21日(木)16:00より、申込書をE-mailでお送り下さい。 ※公平を期するため、16:00以降の時刻表示のあるものから40名をお受けし、受付を締め切ります。締め切りについては即時 Web ページにアップし、お受けできない方には個別に電話連絡をいたします。
★主催	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
★後援	群馬県・埼玉県・栃木県の各県教育委員会, 前橋市教育委員会
★その他	※講習中に撮影した写真は報告書やホームページ等に使用させていただくことがありますのでご了承の上お申し込み下さい。

◆講師

領域	内容と形態	時間	講師
体験活動に関する理解	自然体験活動と子どもの変容(講義) 自然体験活動の具体的事例と子どもへの教育的効果	1.0	東京成徳大学 応用心理学部 教授 石崎 一記氏
	青少年問題と体験活動(講義) 青少年が抱える問題と体験活動の有用性	1.5	明治大学 経営学部 教授 星野 敏男氏
教育の課題に関する理解	青少年教育施設と集団宿泊活動(講義) 子ども達の体験不足と集団宿泊活動	2.0	国立赤城青少年交流の家所長 桜井 義雄氏
体験活動に関する技能の習得	仲間づくりのレクリエーション(講義・実習) 学級経営に有効な仲間づくりプログラムの理解と体験	3.5	国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 他
	あかぎの自然体験プログラム(実習) 自然体験活動の実際と意義の理解	2.0	東京成徳大学 応用心理学部 教授 石崎 一記氏
	キャンプファイア(講義・実習) キャンプファイアの指導技能習得及び具体的な安全管理の理解	3.0	国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 他
	クラフト(実習) クラフト体験の実際と意義の理解	1.0	国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 他
	野外炊事(講義・実習) 野外炊事の指導技能習得及び具体的な安全管理の理解	2.5	国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 他
	履修認定試験		1.5

◆主な日程

	9:00	10:00	12:00	13:00	16:30	19:00	20:30
1日目	受付	開講式	講義「青少年施設と学校の望ましい関係とは」	昼移動 食移動	講義・実習「仲間づくりのレクリエーション」	ガイダンス 入浴	会食 自由就寝
2日目	朝食	講義「自然体験活動と子どもの変容」	実習「あかぎの自然体験プログラム」	昼休憩 食休憩	実習「クラフト」	講義「キャンプファイア」	タバコのつどい 夕食 入浴 実習「キャンプファイア」 自由就寝
3日目	朝食	講義「青少年問題と体験活動」	講義・実習「野外炊事」	昼食 休憩	履修認定試験	閉講式	

<お問い合わせ>

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
 TEL: 027-289-7224 FAX: 027-289-7226 E-mail: akagi-kikaku@niye.go.jp
 URL http://akagi.niye.go.jp/ 担当 企画指導専門職 小川